

トピックス

NPO法人伊万里はちがめプランが環境大臣表彰を受賞

生ごみの資源化が地球温暖化防止に貢献



↑ 深浦市長（右から2人目）に受賞を報告した福田理事長（同3人目）ら関係者

NPO法人伊万里はちがめプラン（大坪町）が、生ごみを堆肥化する取り組みで地球温暖化防止に貢献したとして、環境大臣表彰を受賞しました。

市内の飲食店や家庭から出る生ごみを資源として生かそうと、平成4年に市料飲店組合のメンバーが立ち上げた研究会から始まった伊万里はちがめプラン。現在は、スーパーなど食品関連の71事業所と、300世帯から毎日生ごみを回収し、所有するプラントで100日以上かけて堆肥化しています。年間500トの生ごみを焼却せずに堆肥化する

ことで、1000トの二酸化炭素発生を抑制しています。

12月20日、報告のため市役所を訪れた福田俊明理事長らに、深浦弘信市長は「継続は力なり。温暖化対策も続けることが大事です」と今後の活動への期待を表明しました。

福田理事長は、「温暖化対策の面でも評価されるようになってうれしい。しっかりと後継者にバトンタッチできるように頑張ります」と話しました。

伊万里はちがめプランは、今年度の九州農政局『ディスプレイ農山漁村（むら）の宝』にも選定されています。

2 トピックス

3 特集
7 空き家を管理する8 みんなの広場
910 ほがらかページ
11

12 スポーツ

13 教育と文化

14 インフォメーション
23

暮らしのチャンネル

24 24-28 お知らせ・募集
29 こんにちは図書館です
30 保健だより
31 市民相談ほか

伊万里ハーフマラソン2020

32 編集室から
人の動き

今月の表紙



有田川河川敷にずらりと並ぶ真っ赤な消防車。市消防出初式の式典終了後、100口一斉放水が行われました。小型ポンプに2口ずつホースをつなぎ、川に向けて一斉に放水。放物線を描く100本の水のアーチに観客は魅了されました。【9ページに関連記事を掲載】